



#088 第6回 神風杯

佐藤 大地

19GS 福島県・29歳

「GSが一番似合っていて、自分が想定しているパーツの組み合わせも、上手い感じを追求。4センチ出しのリアフェンダーも、違和感なく自然だ。」



レッド・グリーン・ゴールドの情熱的な色彩で存在感を追求。4センチ出しのリアフェンダーも、違和感なく自然だ。



フォグラブはフォルツァートのルーナをチョイスしている。マフラーはN's Makeを選んだ。そして、ホイールはBBS・RI-D。カラーリングはクールのみと言。



絶対的にマネしたいホイールメイク

古張 雄大 31セルシオ 福島県・22歳



手軽に足元のイメージを変えられるパーツとして人気のナット。多くのメーカーが様々な色、カタチ、サイズのナットをリリースしているが、古張くんが選んだのはローターカーと同色のゴールド。サイズは大きすぎず小さ過ぎず。「お世話になっているガレージドリームのオリジナルです。」



テーマは「シンプルかつワイドボディ」。エアロはFがJOBデザインでSとRがエイムゲイン。モーターン仕様の内装はエルティードでワンオフ。この日は彼女の由唯さんと参加。



#091 第6回 神風杯

青池 康夫

210クラウン 福島県・58歳

実用性を重視したシンプル仕様がテーマ。「シンプルさにキュンときた」という、エムズスピードのエアロをフル装備させた青池さん。ホイールは洗練されたスポークデザイン。のグノーシスFMB01の20インチ。とても清潔感のある雰囲気仕立てている。



ブラッシュドのFMB01は洗練されたデザイン。マフラーはワンオフの2WAYバルブ可変式を搭載。



ヘッドライトもカスタム(LED&イカリング)。フォグも社外品で、JユニットのLEDランプキットを装着した。



#092 第6回 神風杯

松田 亮

31セルシオ 新潟県・36歳

スポーツVIPをテーマに、イベントに向けてフルリメイクを敢行。注目は何といてもF7センチ、R10センチのプリスターフェンダー。フルワンオフしたエアロは、「自分でデザインして、それをショップの方と打ち合わせして仕上げました」と大満足。



プリフェンダーに取付たワーク ジーストST2のキャンバー角は10度。隙間から覗くのは神風ブレーキだ。



ボンネット&ダクトもワンオフ。マフラーは中間までがセレス、リアピースはオリジナルのループとなる。



#089 第6回 神風杯

清野 勝也

517フーガ 山形県・32歳

シンプル仕様が魅せる517フーガ。フロントマスクを後期用しているというのも、大きなポイントだろう。リアバンパーはエイムゲインをチョイス。「一目惚れです。もう、これしかないって思いました」と清野くん。スポーティなリアフォルムの形成を実現。



ホイールはワーク グノーシスGS5の20インチ。クォーターガラスには「風雅流」ステッカーを貼った。

後期移植により、精悍かつ迫力が増したマスクに。リアはエイムゲイン。マフラーは社外品に入れ替え。



#090 第6回 神風杯

谷崎 亮太

130マークX 富山県・23歳

爆睡中だった彼を起して撮影を強行(笑)。ごめんね。装着パーツはロエンのリアディフューザーで、それ以外は純正。ただし、見えない部分が凄。FはTディメのアップパー&ショートナックル、Rはクスコのアップパー&メーガンのロア入り。特に足が凄。



326パワーのチャクリキダン パー+社外アームで、気合いの入った落とし込み。ホイールはワークのVS-XXの19インチ。2本出しのマフラーはワンオフで仕上げている。「次の予定は車検を通したら考えます(笑)」。



#093 第6回 神風杯

青柳 賢志

18マジェスタ 新潟県・41歳

情熱のソウルレッドが目を引く18マジェスタ。F/S/R/Wの全てのエアロは高級感が抜群のプレーンで、色は派手だが、シルエットはシンプルに整えている。足まわりはユーザー(ハイブリッド)×ミルクキー(ハイスピード)エアロでローダウンしている。



ワイドボディ。F7センチ、R10センチとインパクト抜群。ホイールはシャレンAGT-FXの20インチ。マフラーはカイエンのテールを入れて存在感を発揮する。



#094 第6回 神風杯

今野 裕也

120マークX 山形県・20歳

「4WDカスタムの限界に挑戦!」と、アーム類の変更や4WD用のナックルをワンオフするなど、苦勞を重ねて低さを追求。エアロはF/ヴェルテガ、S/モテリスタ、R/LDJデザイン。異ブランドながらも上手くまとめている。今後はオールベンが目標だ。



足まわりは理想のトルーパー高調でローダウン。取付たホイールはワーク マイスター-S1の19インチで、F9.5J+10・R9.5J-3を装着している。



「4WDはキャンバーがつきにくいと言われてますが、F8・R15度はどつけました」。LDJのR/バンパーに取付マフラーは、リアピースをストレート化している。